



第二中だより

No. 566

開校54周年

生徒数446名

令和2年 4月14日

和光市立第二中学校

〒351-0106 埼玉県和光市広沢1番4号

TEL 048-462-1793

FAX 048-462-1890

<http://2chu.wako-city.ed.jp/>

「令和2年度スタート」

校長 橋本 真

令和2年度のスタートにあたり、昨年度末から新型コロナウイルス感染症の感染症拡大防止のための一斉臨時休業等、保護者をはじめ、関係者の皆様には、大変なご心配をおかけしております。緊急事態宣言の発令により、現在のところ5月7日の学校再開、5月8日の入学式の挙行を目指しております。予断を許さない状況にございますが、「安心・安全な学校」を今年度の活動の根底におき、取り組んでまいりたいと思います。今後におきましても、今までには予測もつかなかった事態を迎えています。情報を収集し、状況を見極め、迅速に情報発信をしてまいりたいと思います。

155名の新入生の皆さんは、歴史と伝統のある和光第二中学校の生徒です。中学校の3年間は心も身体も急激に成長する時です。言い換えれば、様々なことを経験して自分の力を大きく伸ばす可能性を秘めた時期です。自分という存在そのものを深く考え、あらゆる分野に積極的に挑戦して、自分の可能性を大きく広げていってくれることを期待しています。

そして、3年生119名・2年生172名の皆さん、それぞれ進級おめでとうございます。皆さんには、学年のスタートにあたり、新たな決意をこれからの学校生活において、行動と態度で表すとともに、和光第二中学校で学び、鍛えたそれぞれの1年間・2年間の経験をもとに「よき先輩」として新入生を導いてもらいたいと思います。

昨年度よりも「素晴らしい今年度」にするために、2つ期待することがあります。

1点目は「清々しい挨拶、心地よい環境」です。

『凛とした元気・感動・温もり』をめざし、健全な心と体を育むためには、爽やかに清々しい挨拶、言葉遣い、服装、そして学ぶ環境が大切です。元気がない沈んだ挨拶、雑然とした教室や廊下などの中では、学習の成果は上がりません。笑顔での清々しい挨拶、掃除が行き届き、整った教室は、学習意欲の源です。「環境は人を作る。その環境は人が作る。」これは、中学校でも、社会に出ても、当たり前のことです。当たり前のことが当たり前に行えるように、自分を甘やかさず、全ての場面で徹底してください。

2点目は「挑戦」です。高い志をもち、自分の夢に挑戦することです。高い志をもち、夢に挑戦するためには、自分の夢を実現するのだという、堅固な意志と、自分を鍛える覚悟が必要です。どのような素晴らしい才能の持ち主でも、努力がなければ夢に近づけません。夢という「そびえる頂き」に向かって一步一步、力強く歩んでください。そのためにも今年の目標を明確に掲げてください。そして計画を立て、自分の夢に挑戦し続けてください。

生徒の皆さん、1時間1時間の授業に、部活動に、緊張感をもち、真剣に取り組んでいくこと、その積み重ねが夢の実現につながります。とりわけ3年生は、卒業後の進路実現を念頭に、努力を続けてください。新年度のスタートに際して、新しいこと、知らないことへの好奇心をたくさん持って下さい。未知の世界を知ること自分の将来への新しい扉が開くことがあります。次は何に挑戦しようかとワクワクしながら、そして笑顔を忘れずに、自分の目標に向けて日々の学習や学校生活をうまくスタートしてほしいと思います。この1年間を振り返ったときに、他の人との比較ではなく、今の自分と比べての成長を実感してくれることを期待しています。